



放送大学島根同窓会は2013年4月に発足しました。その発足は全国的には遅い設立でしたが、設立に当たっては、次のようなことを目標としました。

- ・同窓会員の相互の交流と親睦を通して相互研鑽を図る。
- ・島根学習センターの支援・発展と地域・社会への貢献に寄与する。

島根県は周知のように日本海に沿って東西に長い県ですが、県の東部、中部、西部のそれぞれの地域でこれまで公開講座の開催や島根学習センターと同窓生や在学生を交えての懇談会を実施するなどさまざまな活動を行っています。

写真は島根県隠岐諸島の西ノ島町にある国賀海岸なのである。摩天崖は約13キロに亘って200～250メートルの大規模な海蝕崖が発達する断崖絶壁で、特に高さ257メートルの国内最大級の海崖として知られ、同海岸の中心的存在となっている。崖の上にはかつて第二次世界大戦中日本海を航行する艦船の監視所が作られ、その跡が今も残っている。そのほか、鬼ヶ城、天然の洞門である通天橋など豪快にして勇壮、かつ大規模な奇勝が見られる。その一方で地上には牛馬が放牧されている牧草地となっており、非常に穏やかな光景を見せ、対比的な景観となっている。その東方には高さ100メートル級の東国賀海岸がある。大山隠岐国立公園に指定されており、隠岐地域のハイライトの一つとなっている。

(2016.06.22)